

コロナ禍決算徹底審査！

8会計総額 157億円余を支出

町提出
県内初の医療費助成費用を補正計上！

令和3年第3回定例会を9月7日から16日まで、10日間の会期で開催し、町提出の人事案件2件、条例の一部改正1件、補正予算4件、令和2年度各会計決算8件について審議を行いました。また、一般質問には4議員が登壇しました。
(審議の結果は11頁に掲載)

全13議案を可決

本会議初日は人事案件1件の同意や決算を含む13議案の説明を行いました。
8日は、前日に引き続き議案の説明が行われ

れたあと、3件の報告がありました。
10日は、4議員による一般質問が行われたあと、議案の質疑を行いました。
(一般質問は12～16頁に掲載)
13日は、監査委員から決算監査報告がなされたあと、決算審査特別委員会を開催し、令

◆医療費無料 22歳学生まで

一般会計補正予算では、子育て施策のさらなる充実を図るため、医療費助成の対象者を本年11月以降、22歳までの学生へと拡大することから、子ども医療費160万円、待機児童ゼロの継続を図るため、こども園乳児用保育室の増築工事2981万円、新型コロナウイルス感染症対策として各小中学校で使用する消毒用アルコールや抗菌カーテン、スポーツトクラーの購入費用241万4千円など、合計1億5141万5千円を追加し、総額が71億118万円となりました。

◆令和2年度決算を審査

令和2年度決算は議員全員で構成する決算審査特別委員会にて審査をしました。収入をどのように工夫して得たのか、支出があてられた事業の具体的な内容や、その成果についての質疑があり、各収入・支出が適切に行われたかを確認しました。

(一般会計決算詳細は4頁、討論は8～9頁に掲載)

※固定資産評価審査委員会：固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定するために、市町村に設置された第三者機関です。委員については、議会の同意を得て町長が選任します。

種別	決算額					
	収入	前年度比	支出	前年度比		
一般会計	96億3,868万円	36.7%↑	89億116万円	41.5%↑		
特別会計	学校給食センター事業	1億6,102万円	0.5%↑	1億5,585万円	0.1%↑	
	国民健康保険事業	19億19万円	6.5%↓	18億4,685万円	5.7%↓	
	農業集落排水事業	1億5,939万円	12.4%↑	1億5,454万円	15.3%↑	
	介護保険事業	15億4,139万円	5.9%↑	14億6,383万円	5.7%↑	
	後期高齢者医療	2億99万円	5.4%↑	2億38万円	5.8%↑	
公営企業会計	国保多古中央病院事業	収益	23億1,215万円	13.1%↑	22億3,397万円	0.0%↓
		資本	3億850万円	80.2%↑	2億9,790万円	22.5%↑
	水道事業	収益	3億2,066万円	8.4%↓	2億8,427万円	18.7%↓
		資本	220万円	皆増	1億5,292万円	5.6%↑

(収益的収入・支出は税抜き) (千円以下切り捨て)



多古第一小学校運動会(鼓笛パレード)

和2年度決算について審査しました。
(5～7頁に掲載)

14日は、前日に引き続き決算審査が行われました。

最終日は、追加された人事案件1件について同意したあと、決算を含む議案や決議、意見書についての質疑・討論・採決を行いました。本会議終了後、令和2年度に行った地方創生推進交付金事業に係る効果検証結果について、町担当課から説明を受けました。

◆人事案件の選任に同意

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員について、宇井栄氏(方田・66歳)、教育委員会委員について、柴田俊雄氏(南中・57歳)の選任に賛成全員で同意しました。



宇井 栄氏



柴田 俊雄氏